

市民の皆さんとミーティングの概要

名 称	市民の皆さんとミーティング（能代山本子育てサポートグループちゅちゅ）
開催日時	令和7年11月28日（金）午前10時30分～11時30分
開催場所	市長応接室
出席者	能代山本子育てサポートグループちゅちゅ
	市長、市民福祉部長、子育て支援課長、企画部長、企画部次長、地域情報課長
案 件	しゃべる会で出た声の共有 ほか

能代山本子育てサポートグループちゅちゅの皆さん（以下、ちゅちゅ）：今年で設立から10年目を迎える。りゅーす会や今年初開催のちゅちゅマルシェなど様々活動をしてきた。今後も能代で子育てして良かったと思えるよう活動を続けていきたいと考えている。今回はしゃべる会でママ達から出た声を共有できればと思う。

齊藤市長（以下、市長）：こういう声を聞く機会を作っていただけに感謝したい。子育てをしてよかったですと思えるまちにしていく、さらには生まれてきた我々が生まれてきてよかったです、育ってよかったですというまちにしていくのはひとつ行政の大きな役割だと思っており、今日はこういう機会をいただいたことを嬉しく思う。要望の中で実際にできることがあればいくらでも協力したい。

ちゅちゅ：今年度からフリーペーパーを発行しており、スーパーなどに設置しているが、まだ存在を知らない人も多いので、市の広報やイベントなどで配布できないか。可能であれば広報への折込を希望する。

市長：折込については、市民の活動のすべてを折り込むことは困難であるため難しいが、広報紙へは活動内容やイベントの紹介などぜひ掲載したい。SNSへの掲載も可能。

ちゅちゅ：公共施設のほとんどが17時まで。特に冬場は日没も早いためせてもう1時間過ごせるような室内施設があれば。

市長：子どもの遊び場については、現在検討中。利用時間の延長も含めて検討したい。

ちゅちゅ：テープが貼られたまま長期間使えない遊具がある公園があるので改善を希望する。

市長：遊具は優先度を決めて順番に整備しているのでもう少し待ってほしい。

ちゅちゅ：未就園児の遊び場はあるが、未就園児と小学生などきょうだいで遊ぶ場所がない。

市長：きょうだいが過ごせる遊び場についてもよく相談したい。

ちゅちゅ：子育て中はどうしても仕事を休むことになる。休んだ後も社会とつながりやすくなる環境づくりをお願いしたい。

市長：女性が再就職するにあたっての課題が雇用面や給与等であり、解決しなければならない問題だと考えている。

ちゅちゅ：働くにあたってその前段階からどうしても託児が必要。

市長：少しでも皆さん方が子育てに負担を感じないよう支援等を検討する。

ちゅちゅ：子どもと触れ合いたい人と預けたい人をつなげる仕組みづくりをちゅちゅでも今後考えていきたいと思っており、市もぜひ考えてほしい。

市長：田舎の人間関係の密接さを活かして仕組みづくりを考えていきたい。

ちゅちゅ：子どもが小さいうちは孤独になりがち。子育て支援センターに居場所としての役割を。

市長：おっしゃる通り。子育てを少しでも負担に感じないよう整備していきたい。

ちゅちゅ：親子が1日ゆっくり過ごせるよう昼食も取れる遊び場を整備してほしい。

市長：おっしゃる通り。向能代の子ども食堂も同様なことがきっかけでできており、現在も支援しているところである。

ちゅちゅ：学生と赤ちゃんのふれあいの機会をつくってほしい。

市長：学生にとっては両親が苦労して育ててくれたことへの感謝にもつながる。ぜひ機会を用意したい。